# 一般社団法人 岐阜県作業療法士会

会長:須貝里幸 認知症作業療法推進員:君垣義紀

## 図 認知症作業療法 活動計画(概要)

岐阜県作業療法士会では、平成26年度より地域リハ推進部内に認知症対策推進委員会を設置し、地方局と協力し各地区への認知症推進委員の配置した。平成27年度からは、①認知症リハビリテーション専門職の人材育成②認知症リハビリテーション専門職の地域派遣体制の構築を中心として活動を進めています。①に対して県士会主催の研修会、②に対して3士会合同事業として、岐阜県介護予防事業推進リーダー研修会を5年続けて行っており、岐阜県作業療法士会においては、認知症予防と関り方についての研修会を進め、人材育成とリーダー育成、認知症初期集中支援チームへの参画できるように活動を行っている。

#### 認知症UD研修会

今年度も継続して研修会行う予定にしている。開催方法は、前年度同様にZOOMにて行う予定だが、COVID-19の様子を鑑みてハイブリット形式で行うことも検討していく。

#### 図知症の人と家族の会との連携事業

現在岐阜支部との連携においては、担当者への訪問は今年度はまだ行えていません。 そのため、直接的な介入はできていないため、先方の意向やこちらからの提案を進めて いき、研修会の開催などを合同で進めていけるように検討していく。

家族の方も、作業療法士会からの参加より、一人のスタッフとして参加していくほうがいいのではとのアドバイスがあり、参加者を決めていく予定。

# COVID-19(新型コロナウィルス)の影響・対応など

国や各自治体での緊急事態宣言により研修会開催の中止も余儀なく、今年度の予定が確実に立っていない状態となってしまった。そのため、年内の学会及び研修会の開催などに大きな影響が出ており、日程調整に難航している状態である。そこで、当士会においては、「ZOOM」研修をとりいれ、場合によっては、ハイブリッド形式も念頭に入れ、今後研修会を行っていく。

## ■ 介護予防推進リーダーへの講師派遣

県からの委託事業として、理学療法士会・言語聴覚士会合同で行っている研修会の中で、リハ職向けの認知症との関わり方について講義を行っている。現在、介護福祉分野だけでなく、医療分野で働く他のリハ職種に対しても理解を促している。また、認知症に関する研修は、作業療法士会が担当として行っていく。